

## 平成29年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	糖尿病の重症化・合併症の発症予防のための地域における診療連携体制推進に資する事業			担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康課 がん・疾病対策課		健康課長 正林 督章 がん・疾病対策課長 佐々木 昌弘		
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	健康増進法第7条			関係する計画、通知等	「都道府県健康対策推進事業の実施について(平成21年4月1日健発第0401015号健康局長通知)」				
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	社会保障				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	健康増進法を基本として、都道府県が策定する都道府県健康増進計画に基づき、地域の実情等を反映させた施策を実施することで、健康増進対策の推進を図ることを目的とする。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	都道府県が、当該都道府県健康増進計画の各種目標等の実現・達成のための事業に要する経費の一部を補助するものである。 ①糖尿病の重症化・合併症の発症予防のための地域における診療連携体制の推進に資する事業 【負担割合】国1/2、都道府県1/2								
実施方法	補助								
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	34	25	25	25	25		
	執行額	11	11	19					
	執行率(%)	32%	44%	76%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	32%	44%	76%						
平成29・30年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	疾病予防対策事業費等補助金	25	25						
	計	25	25						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 34 年度	
	糖尿病有病者数の減少	糖尿病が強く疑われるもの+糖尿病の可能性が否定できない者の割合	成果実績	%	24.5	28.1	集計中	-	-
			目標値	%	21.6	24.5	24.5	-	24.5
			達成度	%	88.2	87.2	集計中	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	国民健康・栄養調査								
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込		
	事業実施した都道府県数	活動実績	箇所	13	13	13	-		
		当初見込み	箇所	47	47	47	47		
単位当たりコスト	算出根拠	単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込			
	X:当該年度執行額(百万円) / Y:事業実施団体(箇所)	単位当たりコスト	百万円	0.8	0.8	1.5	0.5		
		計算式	X/Y	11/13	11/13	19/13	25/47		

政策評価	政策	I-10 妊産婦・児童から高齢者に至るまでの幅広い年齢層において、地域・職場などの様々な場所で、国民的な健康づくりを推進すること							
	施策	I-10-2 生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図ること							
	測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 34 年度
		20～60歳代男性の肥満者の割合 (出典:国民健康・栄養調査)	実績値	%	30	32	集計中	-	-
		目標値	%	-	-	-	-	28	
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
生活習慣の改善等による健康づくり・疾病予防について、平成25年度から、健康増進法に基づく「健康日本21(第二次)」を開始しており、生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底を基本的な方向の一つに位置付け、適度な運動、適切な食生活、禁煙などの予防や検診を通じて、国民の健康づくりを進めている。									

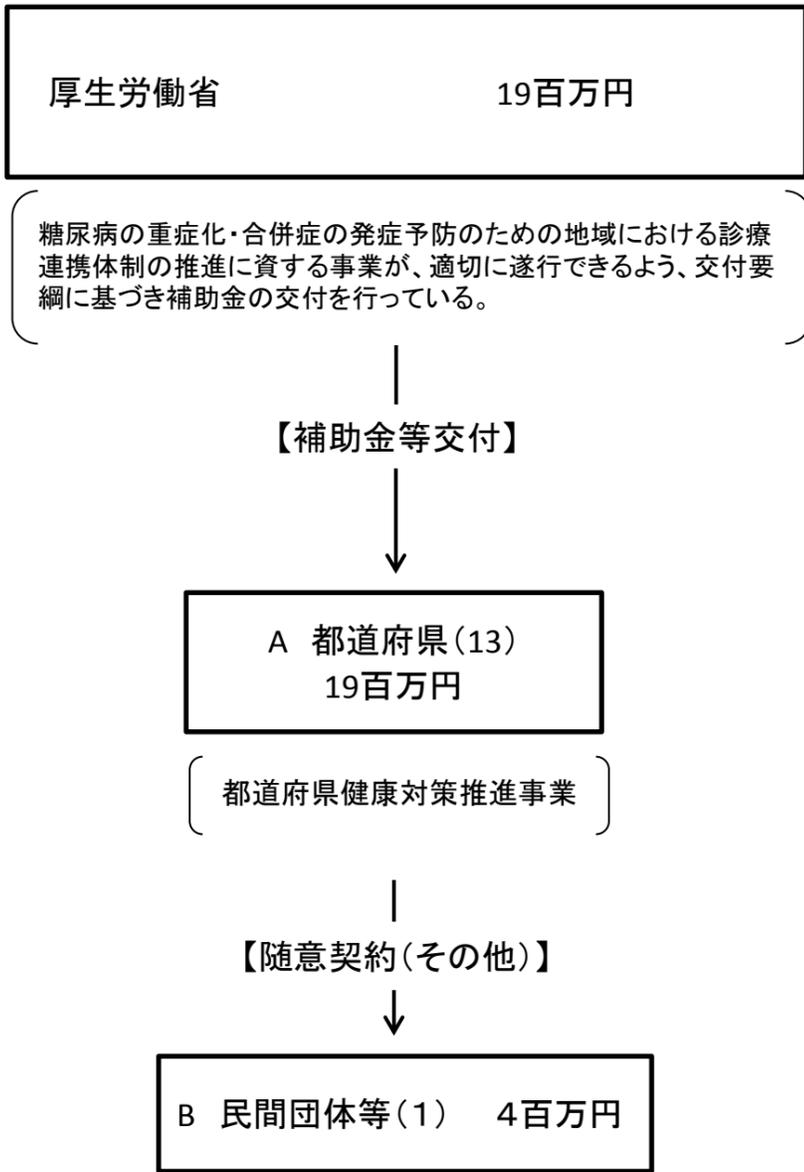
アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	-	
	(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-										

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	都道府県が健康増進法に基づき、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針を踏まえ、都道府県健康増進計画を策定し、住民の健康増進のために必要な事業を実施しているため、国民や社会のニーズを反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	糖尿病の重症化・合併症の発症予防を図り、糖尿病有病者数を減少させることは、国及び都道府県の責務(応分負担)である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	都道府県健康増進計画に基づき、糖尿病の重症化・合併症の発症予防を図る事業であり、優先度が高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	本事業の支出先は都道府県に限られる。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	予算が削減された場合においても、糖尿病の重症化・合併症の発症予防を図りため、補助金の効率的に活用するように努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	各事業の実施要綱に定めた事業の範囲で補助を行うこととなっている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	都道府県からの申請が見込みを下回ったため。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	補助対象数や事業内容について定期的に見直しており、コスト削減や効率化に向けた工夫を行っている。	

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	目標を達成していないが、概ね見込みに見合った成果実績となっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	都道府県健康増進計画に基づき、地域の実情等を踏まえた糖尿病の重症化・合併症の発症予防を実施しており、他の手段・方法より効果的である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	都道府県健康増進計画に基づき、地域の実情等を踏まえた糖尿病の重症化・合併症の発症予防を実施しており、執行実績について改善されている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	事業実績報告書において成果の報告を受け、十分に活用されていることを確認している。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	国民の健康増進を総合的に推進し、糖尿病の重症化・合併症の発症予防を図ることは、国民の健康づくりに不可欠であり、引き続き実施する必要がある。				
	改善の方向性	事業完了後提出される事業実績報告書等で執行実態把握に努めつつ、より効果的な執行を図るため、事業の見直しを検討する。				
<b>外部有識者の所見</b>						
点検対象外						
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>						
現状通り	都道府県が策定する都道府県健康増進計画に基づき、地域の実情等を反映させた施策を実施するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。					
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>						
現状通り						
<b>備考</b>						
-						
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>						
平成22年度	304	平成23年度	278	平成24年度	241	
平成25年度	282	平成26年度	296	平成27年度	308	
平成28年度	305					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

